

物 理 基 硍

(解答番号 ~)

第1問 次の問い合わせ(問1~5)に答えよ。(配点 20)

問1 図1は、ある小物体にはたらいている力 \vec{F}_1 , \vec{F}_2 の向きと大きさを、方眼を用いて表したものである。この小物体にはたらく合力の x 成分 F_x と、 y 成分 F_y の値の組合せとして最も適当なものを、下の①~⑧のうちから一つ選べ。
ただし、方眼の1目盛りは大きさ 1 N の力に対応している。

1

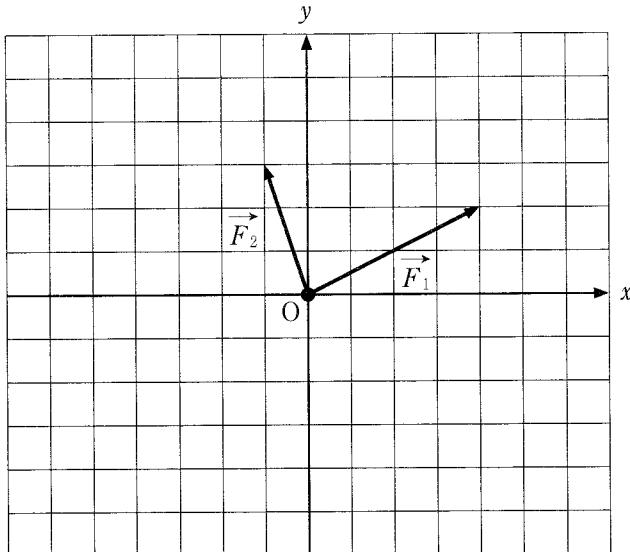


図 1

	F_x [N]	F_y [N]
①	2	5
②	3	5
③	5	-1
④	5	5
⑤	-2	-5
⑥	-3	-5
⑦	-5	1
⑧	-5	-5

問 2 次の文章中の空欄 ア ・ イ に入る語の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 2

火力発電では、化石燃料のもつ ア エネルギーを燃焼によって取り出し、そのエネルギーを利用して発電機のタービンを回し、電気エネルギーを得る。風力発電では、空気の イ エネルギーを利用して発電機の風車を回し、電気エネルギーを得る。

	ア	イ
①	位置	運動
②	位置	熱
③	運動	化学
④	運動	熱
⑤	化学	化学
⑥	化学	運動

物理基礎

問 3 底面積 S の円筒形のコップを密度 ρ の液体につけてから持ち上げたところ、図 2 のように、コップ内外の液面の高さの差が h となった。コップ内部の空気の圧力 P を表す式として正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。ただし、大気圧を P_0 、重力加速度の大きさを g とする。 $P = \boxed{3}$

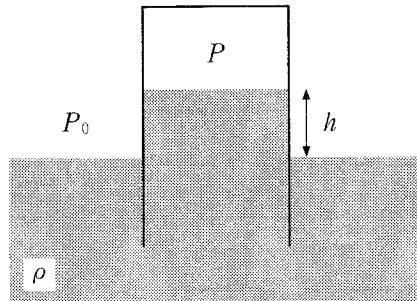


図 2

① $P_0 - \rho gh$

② $P_0 - \rho g h S$

③ $P_0 - \frac{\rho gh}{S}$

④ $P_0 + \rho gh$

⑤ $P_0 + \rho g h S$

⑥ $P_0 + \frac{\rho gh}{S}$

問 4 時刻 0 s で図 3 のような波形をもつ波が、 x 軸の正の向きに速さ 1 m/s で進み、その後 $x = 0$ m の自由端で反射する。時刻 4 s の波形として最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

4

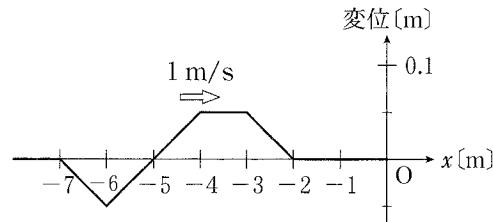
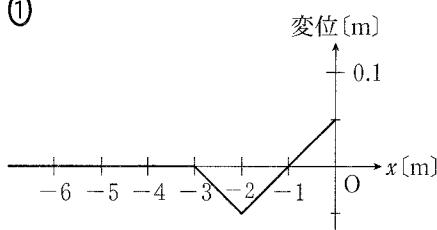
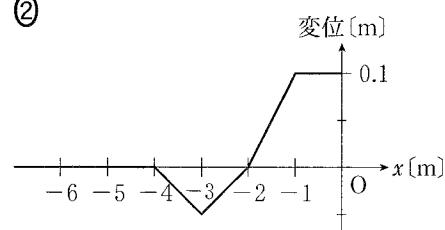


図 3

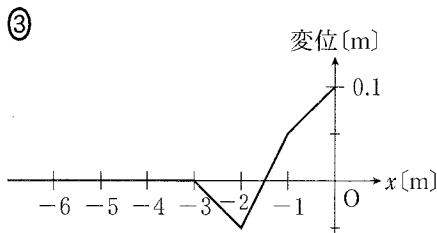
①



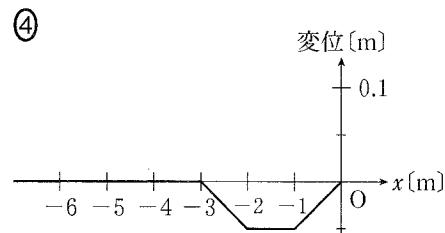
②



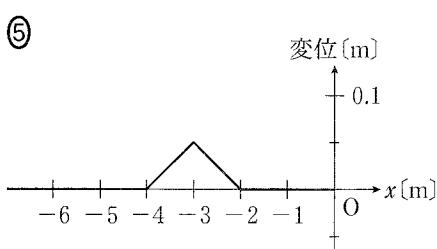
③



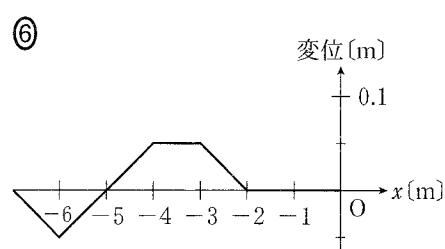
④



⑤



⑥



物理基礎

問 5 次の文章中の空欄 **ウ** ~ **オ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 **5**

内側がなめらかで、長さおよび内径が同じ銅パイプとガラスパイプを鉛直に立て、それぞれのパイプの上端で強い磁石を静かに放し、パイプ内を落下させる。**ウ** の中を磁石が落下するときには、電磁誘導により **ウ** に電流が流れ、磁石の力学的エネルギーの一部がジュール熱に変換される。一方、**エ** の中を磁石が落下するときには誘導電流は流れない。したがって、磁石の落下時間は **オ**。

	ウ	エ	オ
①	ガラスパイプ	銅パイプ	ガラスパイプの方が長い
②	ガラスパイプ	銅パイプ	銅パイプの方が長い
③	ガラスパイプ	銅パイプ	両パイプで等しい
④	銅パイプ	ガラスパイプ	ガラスパイプの方が長い
⑤	銅パイプ	ガラスパイプ	銅パイプの方が長い
⑥	銅パイプ	ガラスパイプ	両パイプで等しい

物理基礎

(下書き用紙)

物理基礎の試験問題は次に続く。

物理基礎

第2問 次の文章(A・B)を読み、下の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 15)

A 媒質中を x 軸の正の向きに速さ 340 m/s で伝わる縦波の正弦波を考える。図 1 は時刻 0 s における媒質の変位を、 x 軸の正の向きの変位を正として表したものである。

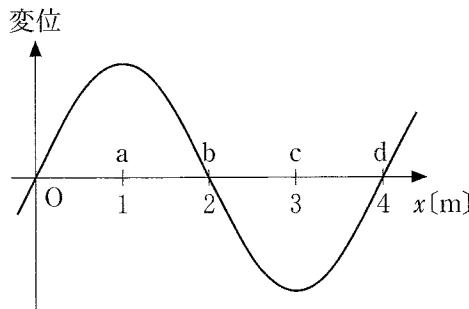


図 1

問 1 この波の振動数として最も適当な数値を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。6 Hz

- ① 85 ② 170 ③ 340 ④ 680 ⑤ 1360

問 2 図 1 に示す a, b, c, d の位置のうちで、時刻 0 sにおいて、媒質が最も密となる位置として最も適當なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

7

- ① a のみ
④ d のみ

- ② b のみ
⑤ a と c

- ③ c のみ
⑥ b と d

物理基礎

B 変圧器と送電について考える。

問 3 変圧器において、1次コイルの巻数 N_1 と2次コイルの巻数 N_2 の比が $N_1 : N_2 = 10 : 1$ の場合、1次コイル側に 100 V の交流電圧を加えたとき、2次コイル側の電圧は何 V か。最も適当な数値を、次の①～⑦のうちから一つ選べ。 8 V

- ① 0.001 ② 0.01 ③ 0.1 ④ 1
⑤ 10 ⑥ 100 ⑦ 1000

問 4 次の文章中の空欄 ア～ウに入れる式と語の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 9

発電所から送電線に送り出される交流の電圧を V 、電流を I とすると、その電力は ア と表される。送電線の抵抗値が R であるとき、送電線で消費される電力は、イ となる。したがって、同じ電力量を送るとき、送電線での電力損失を小さくするには、発電所で変圧器を使い、電圧を ウ して送電すればよい。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
ア	$\frac{V}{I}$	$\frac{V}{I}$	$\frac{V}{I}$	$\frac{V}{I}$	IV	IV	IV	IV
イ	$\frac{V^2}{R}$	$\frac{V^2}{R}$	$I^2 R$	$I^2 R$	$\frac{V^2}{R}$	$\frac{V^2}{R}$	$I^2 R$	$I^2 R$
ウ	低く	高く	低く	高く	低く	高く	低く	高く

物理基礎

(下書き用紙)

物理基礎の試験問題は次に続く。

物理基礎

第3問 次の文章(A・B)を読み、下の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 15)

A 図1のように、小物体を軽いばねに押し付け、ばねを自然の長さから x だけ縮めた後、静かに放した。小物体は水平面上を運動した後、曲面を上り、点Aで速さ0になった。小物体の質量を m 、ばね定数を k 、重力加速度の大きさを g とし、すべての面はなめらかであるものとする。

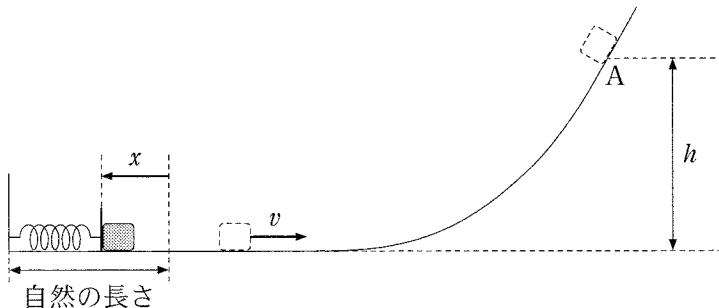


図 1

問1 ばねから離れて水平面上を運動する小物体の速さ v を表す式として正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。 $v = \boxed{10}$

① $\frac{2 k x}{m}$

② $\frac{k x^2}{m}$

③ $\frac{k x^2}{2 m}$

④ $\sqrt{\frac{2 k x}{m}}$

⑤ $\sqrt{\frac{k}{m}} x$

⑥ $\sqrt{\frac{k}{2 m}} x$

問 2 点Aの水平面からの高さ h として正しいものを、次の①~⑥のうちから
一つ選べ。 $h = \boxed{11}$

① $\frac{v^2}{g}$

② $\frac{mv^2}{g}$

③ $\frac{v^2}{mg}$

④ $\frac{v^2}{2g}$

⑤ $\frac{mv^2}{2g}$

⑥ $\frac{v^2}{2mg}$

物理基礎

B 時刻 $t = 0$ で、地面から小物体を鉛直上方に速さ v_0 で投げ上げた。小物体は時刻 t_1 で最高点に到達した後、時刻 t_2 で地面に落下した。重力加速度の大きさを g とし、空気抵抗は無視できるものとする。

問 3 時刻 t_1 を表す式として正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

$$t_1 = \boxed{12}$$

① $\frac{v_0}{2g}$

② $\frac{v_0}{g}$

③ $\frac{2v_0}{g}$

④ $\sqrt{\frac{v_0}{2g}}$

⑤ $\sqrt{\frac{v_0}{g}}$

⑥ $\sqrt{\frac{2v_0}{g}}$

問 4 小物体の地面からの高さ y と、時刻 t の関係を表すグラフとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

